

平成30年第8回多賀城市教育委員会定例会議事録

- 1 会議の年月日 平成30年8月20日(月)
- 2 招集場所 市役所5階 501会議室
- 3 出席委員 教育長 小畑 幸彦 委員 浅野 憲隆
委員 菊池 すみ子 委員 樋渡 奈奈子
委員 根来 興宣
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため出席した事務局職員
副教育長兼教育総務課長 松岡 秀樹
理事兼学校教育課長 丸田 浩之
生涯学習課長 中野 裕夫
文化財課長 佐藤 良彦
参事兼教育総務課長補佐 松戸 幸二
- 6 傍聴人 なし
- 7 記録係 教育総務課主査 山形 剛大
- 8 開会の時刻 午後1時
- 9 議事日程
日程第1 前回議事録の承認について
日程第2 議事録署名委員の指名について
日程第3 諸般の報告
事務事業等の報告
日程第4 その他

教育長

ただいまの出席者は5名であります。定足数に達しておりますので、これより平成30年第8回定例会を開会します。

日程第1 前回議事録の承認について

教育長

はじめに、平成30年第7回定例会の議事録について、承認を求めます。

議事録については、事前に配付しておりますので、本日は朗読を省略いたします。

前回定例会の議事録について承認を求めますが、御異議ありませんか。

(「ありません」の声あり)

異議がないものと認め、前回定例会の議事録については、承認されました。

日程第2 議事録署名委員の指名について

教育長

続きまして、議事録署名委員の指名を行います。議事録署名委員は、多賀城市教育委員会会議規則第21条第3項の規定により、教育長において浅野委員、根來委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

日程第3 諸般の報告について 事務事業等の報告

教育長

これより、本会議に入ります。

諸般の報告ですが、はじめに事務事業等の報告をいたします。報告については、事務局職員に朗読させますので、よろしく申し上げます。副教育長。

副教育長

それでは諸般の報告を行います。議案資料の1ページをお願いいたします。

平成30年第7回教育委員会定例会以降の事務事業の執行状況及び諸会議等の状況は、次のとおりです。

まず、教育総務課関係ですが、7月25日、「平成30年度仙台管内教育委員会総務主管課長連絡協議会課長会議」が県仙台合同庁舎で開催され、副教育長が出席しました。

次に、学校教育課関係ですが、7月26日、「家庭教育講演会」を市民活動サポートセンターで開催しました。LINEオフィシャルインストラクターの柴田^{やすふみ}保文氏を講師に、子どものネットトラブルを防ぐための対策をテーマにした講演会には保護者67名の参加がありました。

7月30日から東北各地で開催された中学校総合体育大会東北大会には、体操、水泳、剣道の各競技に選手が出場しました。全国大会には、弓道、剣道が出場いたします。

8月2日、「平成30年度第1回学校給食センター運営審議会」を市役所で開催し、平成30年度事務事業運営方針等について承認されました。

8月3日から24日までの予定で、東北学院大学との連携協力協定に基づく

教職員対象の研修事業「21世紀のキーテクノロジーを学ぶⅡ」が開催され、市内小中学校から5名の先生方が参加し、科学教育の研修が実施されております。

市内小中学校の夏休みは8月25日で終了しますが、現在のところ大きな事故等もなく第二学期を迎えようとしております。

次に、生涯学習課関係ですが、7月28日、「多賀城市民スポーツ大会ドッジビー大会」が総合体育館で開催され、18チーム188人が参加しました。優勝は鶴ヶ谷Aチーム、準優勝は笠神東Bチーム、3位は桜木北Cチームでした。

7月30日、復興への取組を発信し、全国と被災地の絆を深める「^{あした}未来への道1000km縦断リレー2018」が実施され、市内の中継地点となる市役所駐車場において運営支援を行いました。

7月31日から8月1日まで、「多賀城市ジュニア・リーダー初級研修」を国立花山青少年自然の家で開催しました。ジュニア・リーダー「エステバン」から指導者8人、小学校6年生6人、中学生4人の参加がありました。地域子ども会等の事業で活躍できるよう、自然体験活動やキャンドルサービス、野外炊飯などを行い、コミュニケーション能力や様々な技術の習得を目指しました。

8月3日、「平成30年度多賀城市小中学校教職員協働教育研修会」を開催しました。宮城教育大学学長付特任教授の野澤^{よしてる}令照氏を講師として、「これからの協働教育の在り方について」の講演とワークショップを行いました。

8月8日、「二市三町ジュニア・リーダー合同キャンプ」が山王地区公民館で開催され、本市のジュニア・リーダー「エステバン」から11人が参加し、交流を深めました。

前回定例会以降に実施した主な社会教育事業等は別表のとおりです。

次に、文化財課関係ですが、7月26及び27日、「平成30年度全国史跡整備市町村協議会東北地区協議会総会及び視察研修会」が一関市で開催され、教育長、文化財課長が出席しました。26日の総会では、平成29年度事業報告、収支決算報告及び平成30年度事業計画、収支予算等について承認されました。27日は、国指定名勝^{げんびけい}厳美溪や国指定史跡^{ほねでらむら}骨寺村荘園遺跡等を視察しました。

7月29日、5月26日から開催していた平成30年度速報展「発掘された遺跡ー平成29年度の調査成果」が終了しました。56日間で、1,783名の来館者がありました。

8月16日から、平成30年度資料展「天童家三代 頼澄・重頼・頼長の時

代」を埋蔵文化財調査センター展示室で開催しています。期間は、9月24日までです。

次の3ページにつきましては、別表として社会教育事業等の開催状況等です。4ページ下段まで、朗読は省略させていただきます。

平成30年8月20日提出、教育長名、以上で報告を終わります。

教育長

ただいまの報告について、質疑はありませんか。樋渡委員。

樋渡委員

4ページの8月9日、10日の青少年育成事業「防災キャンプ」で、協力が東豊中学校、多賀城高等学校となっていますが、生徒さんの参加が何名あったのか教えてください。

教育長

生涯学習課長。

生涯学習課長

防災キャンプの参加者数23名については、あくまで児童の参加者数で、その他に中高生及び様々な協力団体の方々の参加があったというものです。

樋渡委員

わかりました。ありがとうございます。

教育長

他にございませんか。よろしいですか。

(「ありません」の声あり)

質疑がないものと認め、事務事業等の報告を承認いたします。

日程第4 その他

教育長

次に日程第4その他に入ります。各委員等から特に議題にしたい事項がありましたらお願いいたします。根来委員。

根来委員

質問があります。ジュニア・リーダーのことでお尋ねします。ジュニア・リーダーの入会者と言うか参加者と言うか分かりませんが、参加している児童生徒の数が減ってきていると聞いたのですが、その状況は深刻なものなのでしょうか、それとも運営自体には影響がなくて、過去と比べると減少傾向だという

ことなのでしょうか。

教育長

生涯学習課長。

生涯学習課長

私が報告を受けているのは、過去と比べますと人数が減ってきているところはありますが、運営に対して支障が出ているとまでは聞いておりません。実際に活動をする機会も拡大傾向にありますので、そういったことを鑑みますと、より多くの方に参加いただきたいという思いはあります。

根来委員

ジュニア・リーダーで実践している内容は、青少年育成としては、他では経験できない貴重なものです。ところが、「ジュニア・リーダーって何」と言う子どももいるくらい、認知されていない地域もありましたので、広報活動であったり活躍できる場を広げたりなど、ジュニア・リーダー「エステバン」の名前だけでも耳に入るようなタイミングをたくさん作っていただいて、せっかくの貴重な経験ができる場なので、それぞれが自分の意思で希望できるような形に進めていただければと思いますので、よろしく願いいたします。以上です。

教育長

よろしいですか。

(「はい」の声あり)

それでは、本日の議案等の審議をすべて終了いたします。

これをもちまして、平成30年第8回教育委員会定例会を閉会いたします。

午後1時11分閉会

この議事録の作成者は次のとおりである。

教育総務課主査 山形 剛大

この議事録の正確なことを認め、ここに署名する。

平成30年9月26日

多賀城市教育委員会

教育長

印

委 員

印

委 員

印